

Q&A一覧

連番	項目NO	項目	質問	回答	回答掲載日
1	10	病院属性	精神科の外来は常勤ではなく、開業医の先生が月に1回診察を行う場合、何を選択するのか	外来診察をされている(標榜がある)場合は「総合病院精神科無床」、入院患者のみの場合は「標榜なし」を選択してください。	H26年度
2	33~37	ICU等病床数	救急センターがあり、どの病床でもICU・CCU・HCUにも対応できる状態となっている。診療報酬上はICUの算定のみだが、病床数の振り分けはどのようにしたら良いか。	施設基準を取得しているICUの病床数を「111 ICU病床数【再掲】」に入力してください。 救命救急入院料または、111 ICUの施設基準を満たした病棟のうち、CCUとして定期的に運用されている病床数を「112 CCU病床数【再掲】」に入れてください。	H26年度
3	33~37	ICU等病床数	111-2 NICU病床数【再掲】は、A301-4 小児特定集中治療室管理料・A302 新生児特定集中治療室管理料の両方が含まれる。と考えるとよろしいでしょうか	両方としてください。	H26年度
4	33~37	ICU等病床数	111 ICU病床数【再掲】 A301 特定集中治療室管理料は特定集中治療室管理料と同等の施設基準を有するものが、「A300 救命救急入院料 2」となりますが、加えてもよいのか	この基準に関しては、A301 特定集中治療室管理料の届出病床で、お願いしております。	H26年度
5	48~68	職員数等	調査期間の開始日の人数でいいのか	4月1日、7月1日、10月1日、1月1日の人数を記載する。	H27年度
6	48~68	職員数等	ここで言う常勤とは正規職員と同じ時間勤務する必要があるのか	勤務時間が短くとも採用辞令の発令されている職員(例えば再任用)は含む	H26年度
7	48~68	職員数等	常勤的非常勤は含めて良いか	含む	H26年度
8	48~68	職員数等	PFI職員は計算対象か	対象外とする。(委託職員と同様とする。)	H26年度
9	48~68	職員数等	社会福祉士と精神保健福祉士の両方の資格を有する場合には、各々にカウントするのか。看護師数と助産師数のように、再掲の考えでよろしいか。	131~145で該当する資格を複数有する場合は、全てカウントしてください。但し、NO.60 診療情報管理士については、診療情報管理を主たる業務とする人数としてください。	H26年度
10	48, 49	医師数	医師数としてカウントする定義は何か	辞令が出ていれば含む。 医師資格があり辞令が出ていれば理事長など診療を行っていない場合でも含む	H28年度
11	48, 49	医師数	初期研修医は医師数に含めるのか	初期研修医は医師数に含めない。50初期研修医でカウントする。 後期研修医は医師数に含める。	H28年度
12	48~68	職員数	職員数としてはいるが、産休、育休、病休などで勤務がない場合はカウントするのか	カウントしてよい。	H28年度
13	48~68	職員数	常勤であっても育児時短時間勤務などの場合はどうするのか	採用辞令が出ていれば一人てカウントしてください。	H28年度
14	48~68	職員数	兼務で事例が出ている場合はどうするのか 例えば薬剤師で事務をしている場合はどのようにするのか。	辞令のままとする。ただし、配置転換辞令がでた場合は、現在の職でカウントする。	H28年度
15	48~68	職員数	独立行政法人で法人内で勤務しておりA病院とB病院を2ヶ所を勤務している時はどうするのか。	本部勤務の辞令であればカウントしない。 A病院とB病院で勤務する辞令が出ているのであればA病院で一人、B病院で一人とカウントしてください。	H28年度
16	50	初期臨床研修医数	自院のプログラムの研修医のみか若しくは、他院のプログラムで当院に在籍している研修医も含むのか (例えば大学のプログラムで、一年間他院で研修するプログラムで当院で研修している研修医)	含む	H26年度
17	50	初期研修医	管理型臨床研修病院で、対象期間のうち、1月は別の病院に研修に行っているような場合はどのようにカウントするのか。	一部の期間であれば一人としてカウントして差し支えない。 たすき掛けで、対象期間すべてを他院で研修している場合は除く。	H28年度
18	54, 68	看護師、助産師数	助産師の資格を持つ看護師は、「131看護師数」「145助産師数」のどちらに計上すればよろしいですか。	131看護師数にも含め、125助産師で再掲してください。	H26年度
19	54, 55	認定看護師数	看護師と認定看護師数は再掲か	認定看護師は再掲としてください。	H28年度
20	55	認定看護師数	認定看護師にナースプラクティショナーは入れてもいいのか	含まない。日本看護協会の認定看護師のみを対象とします。	H26年度
21	55	認定看護師数	専門看護師と認定看護管理者は人数に含んでよいのか	含まない。認定看護師のみをカウントしてください。	H30年度
22	62	社会福祉士	みなし社会福祉士はどうするのか。	実際に業務を行っておられるのであればカウントしてください。	H28年度
23	64	診療情報管理士数	診療情報管理士の資格を有する者は、請求事務のみに従事している場合でも「141 診療情報管理士数」に計上しますか。	含まない。診療情報管理を主たる業務とする人数としてください。	H26年度
24	101~	入力各数値の集計対象期間等	数値は月単位で集計するのか、3ヶ月単位か	基本的に3ヶ月単位です(特記事項を除く)。入力支援説明書も参照してください。	H26年度
25	101,102	新入院患者数	新入院患者数の「新」はどのような意味があるのか	入院患者数という表記だけでは在院数と新規入院数と二通りに解釈される場合があります。期間前からの在院患者を含めず、調査期間の新入院を対象とする意味を明らかにするためです。	H26年度
26	101,102	新入院患者数	7日以内の再入院の取扱について、新入院患者数として1カウントとして考えていいのか	再入院であっても、1カウントとしてください。	H27年度
27	101,102	入院患者数	合併症で精神科病棟には入院するが、主科は例えば消化器外科の場合はどのようにするのか。	入院基本料の診療科(例では消化器外科)でカウントし、精神科は197院内他科からの精神科診察依頼件数で評価してください。	H28年度
28	102	新入院患者数【精神科再掲】	1回の入院の間に 最初、精神科棟に入って、その後手術のために一般病棟に移動し、もう一度精神科棟に戻った時は精神科は何回か	「15 新入院患者数【精神科再掲】」としては2回カウントする。	H26年度
29	108	入院延べ日数【精神科再掲】	上の例で精神科が関連した場合は、含まれるのか	精神科からの転出日は精神科にカウントする。精神科への転入日も精神科としてカウントする。院内ではあるが精神科を別の病院のようなイメージでカウントしていただければ良い。	H26年度

連番	項目NO	項目	質問	回答	回答掲載日
30	107, 108	入院延べ日数	日帰りオペ等、当日入院当日退院は延べ日数にカウントするの？	カウントしてください	H27年度
31	107, 108	入院延べ日数	入院延べ日数に退院患者を含むの？また、含んだ場合に平均在院日数と整合性がとれなくなるのではない？	入院延べ数は入院日、退院日を含みます。日々在院された方の合計人数です。平均在院日数の項目は、貴施設の基準により保険算定上定められた計算式に従ってください。除外対象の患者などもありこの項目と整合性は取れません。	H26年度
32	109, 110	平均在院日数	指定期間3ヶ月分から算出する数値でしょうか。または1ヶ月毎の数値を報告する必要がありますのでしょうか。	地方厚生局に届け出ておられる計算方法で、調査期間の3ヶ月を対象とした結果を入力してください。	H26年度
33	113~144	入院患者満足度	満足度の回収方法が可能な限り退院時に回収となっているが、当院では入院中の患者に渡している。	現状病院で行われている方法で問題ありません。	H28年度
34	113~152	患者満足度	アンケートをまだ行ってない期間では、理由書に理由を入れる必要があるの？	平成28年度分から理由書はなくなりました。結果欄横の「入力不可時選択」で理由を選択してください。	H28年度
35	113~152	入院患者満足度、外来患者満足度	アンケートの回答は患者本人以外に、家族回答もありえる。	本人かそれ以外の欄を設けていただき、本人のみの集計値をデータ提出お願いします。	H26年度
36	113~152	入院患者満足度、外来患者満足度	当院で行っている患者満足度調査(アンケート)では、「ふつう」の項目を設けており、設問を5段階としています。この場合、集計方法はどのようにすればよろしいでしょうか。	4段階を推奨しております。5段階の場合には「満足」、「やや満足」、「やや不満」、「不満」のみを入力する方法を入力支援資料に示しましたので参照してください。	H26年度
37	113~152	入院患者満足度、外来患者満足度	入院患者、及び外来患者あてのアンケートで標準的な書式があるのでしょうか。無いのであれば、対象は全員なのか若しくは抽出するものなのか。内容はどのような項目で実施するべきでしょうか。今回から参加させて頂きましたが、事業の概要や流れなど詳細を教示していただければ参考にさせて頂きたいと思ます。	ご希望の病院にはサンプルを提供することができます。	H26年度
38	129~144	入院患者満足度【看護】	看護のアンケートで当院では看護全般についての設問はなく「看護師の入院時の説明はいかがでしたか」「入院中の看護師の対応はいかがでしたか」の2通りの設問であるが、どのようにカウントするの？	「入院中の看護師の対応はいかがでしたか」の結果を用いてください。	H28年度
39	153, 154	初診患者数	初診患者数の中に、同日複数診療料算定の初診患者は含めるのでしょうか	初診料であればカウントしていただくことになります。下記の例を参考にしてください。 単独科の初診(規定通りの初診料)→初診「1」をカウント 初診(規定通りの初診料)+二番目の科初診(ただし書きの(減額された)初診料)→初診「2」をカウント 診療継続科再診料+他科初診(初診料(13)留意事項通知平26保医発0305-3にあるような初診) →初診「1」をカウント	H26年度
40	153, 154	初診患者数	初診患者数の定義は、いわゆる初診料を算定した患者で良いか。	ご質問の通り、初診料(50/100も含む)でお願いします	H26年度
41	153	初診患者数	自費の患者も数に含めるとの事でしたが、妊婦健診の初診の方も数字に含めますか？	妊婦健診の初診も含める	H26年度
42	159, 160	逆紹介患者の定義	診療情報提供料が入院料に包括される場合については、カウントするの？	算定要件を満たしておればカウント対象とする。	H28年度
43	166	新入院患者紹介数	同一紹介患者の複数入院について記載がありませんが、調査期間内に入院した患者が3ヶ月以内に紹介された患者であれば、重複カウントするということでしょうか。	はい。同じ患者さんであっても入院してこられるたびにカウントしていただいて結構です。	H26年度
44	166	新入院患者紹介数	入院患者について情報提供の依頼をして回答を得た診療情報提供書は含まれるの？	情報提供の依頼した場合にはカウントしない。	H26年度
45	167, 168	緊急措置入院患者数、措置入院患者数	緊急措置入院になった方がそのまま同じ病院で措置入院に変わることがあるがこの場合入院時で判断するの？	緊急措置入院から、3日以内に要件判定で措置入院に変わった場合は緊急措置入院1、措置入院1として各々カウントする。	H26年度
46	173	二次医療圏内内科医療機関数	どのようにして、調査するの？	医師会名簿等を参照ください。なお医師会に所属していないと考えられる医療法人についてご留意ください。	H26年度
47	173	二次医療圏内内科医療機関数	医師会に所属していない医療機関はどのように調査すればよろしいでしょうか。	まず、保健所に聞いてください。対応してもらえます。地方厚生局のHPに「保険医療機関・保険薬局の管内指定状況等」として、エクセル等で掲載されている場合がありますので、地方厚生局のHPも確認してみてください。	H27年度
48	173	二次医療圏医療機関数【医科】	医師会名簿には検診センターが含まれているが、健診センターは含むの？	含んでください。	H28年度
49	174	二次医療圏で紹介を受けた医療機関数【医科】	医科、歯科に分けて紹介元の集計を行っておりません。医科、歯科の合計でよろしいでしょうか。	医科歯科併設の医療機関については分離困難な場合はカウントしていただいて結構です。歯科単独の医療機関の混入は避けてください。	H26年度
50	174	二次医療圏で紹介を受けた医療機関数【医科】	隣接している、他の二次医療圏の病院とも連携していますが、その数は、分母からも除外して計算することでよろしいか？	ご質問の通りです。所属する二次医療圏を対象としてください。	H26年度
51	174	紹介患者数、歯科	紹介患者リストに歯科と他科が含まれている場合歯科をカウントに含めても良いか	含めてかまわない。	H28年度
52	175, 176	地域分娩貢献率	里帰り分娩や、隣接二次医療圏在住者は除外(分母、分子から減)して計算すればよいでしょうか？	分子(176院内出生数)は里帰り出産も含む。居住地は条件としない。院内出生数が条件。分母(175二次医療圏出生数)は市役所等が住民登録として把握している出生数。出生地は問いません。	H26年度

連番	項目NO	項目	質問	回答	回答掲載日
53	175	二次医療圏出生数	各施設から問い合わせして、同じ医療圏でありながら、値が違うのはどうするのか	医療圏内で手分けしていただくことをお勧めします。	H26年度
54	175	二次医療圏出生数	当院には産科病棟は無く、63の院内出生数は「0」です。この場合には62の二次医療圏出生数は空欄としてよろしいか。	「62 二次医療圏出生数」、「63 院内出生数」とともに空欄で結構です。理由書で項目を選択し「産科病棟なし」を選択してください。	H27年度
55	175	二次医療圏出生数	全国自治体病院協議会名での各自治体あて協力依頼文を追加作成していただけないでしょうか。	まず、市民課住民登録係等へのご相談をお勧めします。	H26年度
56	177	二次医療圏内救急搬送人数	市町村等にデータを求める場合、対応に苦慮しないか？自治体病院協議会から依頼文書を各市町村に送付してもらえないか？→二次医療圏参加病院で分担する方法は？	市町村への照会のひな型を用意したので利用してください。二次医療圏内の参加病院を確認の上、役割分担して調査される方法をお勧めします。	H26年度
57	177	二次医療圏内救急搬送人数	全国自治体病院協議会様から消防本部宛の依頼文を作成していただけないでしょうか。	消防本部広報担当課、総務課等へのご相談をお勧めします。	H26年度
58	177	二次医療圏内救急搬送人数	1市が隣の二次医療圏と提携して一緒に救急車を出している場合はどこを基準に人数とするのか	二次医療圏を基準とします。越境分は市町村名を特定して、含まないように照会していただきたい	H26年度
59	180	警察車両来院患者数【精神科】	あくまで精神的な疾患を持った患者と考えてよいのか。	警察が保護して精神科の疾患の治療が必要かを判断するために病院に受診される場合がありこの取組みを評価することを目的としましたので精神疾患のみとしてください。留置中の患者の精神科以外の身体疾患については対象ではありません。	H26年度
60	183-186	褥瘡推定発生率	調査項目の推定発生率ですが、日本褥瘡学会の定義と計算方法が異なりますが、よろしいでしょうか。以下に褥瘡学会定義を添付します 14.【褥瘡推定発生率】 presumed incidence rate of pressure ulcers (調査日に褥瘡を保有する患者数－入院時すでに褥瘡保有が記録されていた患者数)／調査日の施設入院患者数×100(%) 注1 調査日に入院または入院予定患者は含めない。調査日に退院または退院予定患者は含める。 注2 1名患者が褥瘡を複数部位有しているも、患者数は1名として数える。 注3 入院時既に褥瘡を保有していた患者であっても、新たに入院中に褥瘡が発生した場合は、院内褥瘡発生者として取り扱い、褥瘡推定発生率を算出する。	入力支援資料52枚目の褥瘡の補足図を用いて説明させてください。日本褥瘡学会の定義の式の分子に図の項目番号を振りますと 調査日に褥瘡を保有する患者数(71+72+73) －入院時すでに褥瘡保有が記録されていた患者数(71+73)＝72 さらに、注3)入院時既に褥瘡を保有していた患者であっても、新たに入院中に褥瘡が発生した場合は、院内褥瘡発生者として取り扱い、とされていることから、73は加える必要があるので、分子は72+73となり、指標の定義で示した計算式と同じ分子になります。 今回、項目に分解して入力をお願いしている関係で、文章表現を変更していますが、定義内容は同じです。	H26年度
61	191,192	手術室で行った手術件数	PCIなどのカテーテル手技は手術室ではないのか。	ハイブリッド手術などで手術室で行われている場合は対象ですが、カテ室は対象とならない。	H28年度
62	191,192	手術室で行った手術件数	外来手術室で行った場合も対象になるのか	保健所に手術室として届け出ておられる場合は対象となる。	H28年度
63	192	手術室で行った手術件数	191の手術のうち、手術開始前1時間以内に予防的抗菌薬が投与開始された手術件数	直前の抗菌薬の開始時刻で判断する。手術時間が8時10分であれば、抗菌薬の開始時間が例えば7時30分なら、1時間以内でよし、7時に抗菌薬開始であれば該当しないことになる。	H28年度
64	193	バス新規適用患者数	短期間の小バスを適用している患者の場合は、適用数だけカウントすると理解してよろしいでしょうか。	1入院中の1回のみカウントしてください。	H28年度
65	194	バス適用日数	外来から適用するバスがある場合、適用日数のカウントは入院から退院までの日数となるのか、それともバスが適用となった外来時からの日数をカウントして良いのか。	入院となった日から終了日または中止日までをカウントしてください。	H26年度
66	194	バス適応日数	期間の最後の方に適応された患者、例えば9月29日に 30日間のバスが動いたら、何日とするのか	終了日が確認できない場合、バスに設定されている基本日数(例では30日)としていただいてもいい。	H26年度
67	196	精神科病院入院からの身体疾患受入れ患者数	身体合併症に関連する加算を算定した場合か、それとも身体疾患で精神科入院から転院を受け入れていれば加算が算定できていなくても良いのか。	算定ではない。精神科病院入院からの紹介により身体疾患で総合病院に新規入院した場合はカウントしてください。	H28年度
68	196	精神科病院入院からの身体疾患受入れ患者数	総合病院の精神科病棟に入院した場合は対象となるのか。	対象としてカウントします。	H28年度
69	197	院内他科からの精神科診察依頼件数	当院では、大学病院精神科医師が週に1回パートで来院し、病棟患者の来診を行っているが、常勤ではなく、また標榜もしていません。このような場合は、どうすればよろしいでしょうか？	提出してください。「10.病院属性(精神科)」は標榜無を選択してください	H26年度
70	301～333、401～411	対象ファイル	D、EF、様式1などのファイルは厚生労働省に提出するもので良いか	厚生労働省提出データと同内容で良い。(労災、自賠責、私費等を含めてファイル作成していただいてもかまいません)	H28年度
71	301～333、401～411	提出データ	提出前に結果を示して決済を出していた。提出前に自院のデータを把握できるのか。	【提出】201604病院名に書き換え.txt)ファイルは、集計結果です。エクセルで開き、ピボットテーブル等で分母、分子を簡単に表示することができます(指標値は同じ項目の分子/分母で求めてください)。より詳しい性別・年代別で表示することもエクセル操作で行えます。なお、対象患者を確認したいときは【提出不可】詳細01リストで確認することができます。	H28年度
72	301～333、401～411	QV操作	QVの操作がうまくいかなかったらどうするのか。	まずは、動かないときのエラー画面をパワーポイントに貼り付けて事務局にメールしてください。	H28年度
73	301～333、401～411	QV	ダウンロードするのはどれか。	QlikView をダウンロードしてください。	H28年度
74	308	脳梗塞のリハビリ強度	☆307一週間に以上入院し退院した急性期脳梗塞症例の入院日がデータの対象期間以前の場合、リハビリテーションがカウントされない。どのようにすればいいか。	☆307の入院月まで遡ってEfnのファイルと同じフォルダーに置いてQvをかけて頂いて結構です。	2016/10/3

連番	項目NO	項目	質問	回答	回答掲載日
75	325.326	手術件数	術件数は指標のどこに反映するのか	別表と同じ扱いになります。	H28年度
76		全体	この調査自体は、歯科は含むのか	含まない。ただし、影響が小さく、除外に関わる操作が煩雑な場合には含まれても可(歯科宛紹介状、外来満足度など)	H26年度
77		データ提出	データ再提出は可能か、不可能か	期日までに届いた物を集計する。ただし、1回しか集計しないわけではないので更新値があればそれを使う。(最終期限を翌年度の4月提出期限までとしている。)	H28年度
78		データ提出	前回分を提出(例えば4~6月分を10月の提出時期に提出)したいとき、以前のファイルを修正してWeb登録すればよいか	提出時期ごとにデータ入力票およびQIファイルの版が異なるので、事務局に連絡し、10月に提出するためのツールセットを受領し、これを用いてください。	H30年度
79		データ提出	ツールで提出後、出生数など後から追加する場合は、その項目のみ追加しデータ入力票で提出してよいか	不可、初回提出と同じ方法で提出してください。	H28年度